

# 令和4年度 道徳教育 全体計画

小笠原村立小笠原中学校



令和４年度 道徳科指導計画・評価計画（第１学年）

| 月  |    | 教材名            | 内容<br>項目 | 主題名        | ねらい                                                                | 評価のポイント                                                                                                                                                   |
|----|----|----------------|----------|------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 1  | サッカーの漫画を描きたい   | A-(4)    | 困難を乗り越える力  | 夢をもつことの大切さに気づき、目標に向かい希望と勇気をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。                 | □困難に屈しないで粘り強く最後までやり抜く意志の大切さに気づき、自分の生活の中で夢や目標をもって取り組もうとする、意欲的な発言や記述が見られたか。<br>◇発問構成によって、自分のこととして深く考えさせることができたか。                                            |
|    | 2  | 挫折から希望へ        | D-(22)   | 弱さを乗り越え生きる | 人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。           | □自分の弱さを克服してよかった、これからもよりよく生きていこうといった発言や記述が見られたか。<br>◇千住さんの生き方をしっかりと考えさせることで、弱さを克服する生き方について深まりのある生徒の考えを引き出すことができたか。                                         |
|    | 3  | 人のフリミテ         | B-(6)    | ありがとうの力    | 日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする心情を育てる。       | □自分の周りにはさまざまな支えが存在していることに気づき、それをあたりまえと思わないことや、感謝の気持ちを素直に表現することが大切であるといった発言や記述が見られたか。<br>◇発問や板書から、多面的・多角的な思考をもとに道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めさせることができたか。         |
| 5月 | 4  | 「愛情貯金」をはじめませんか | B-(7)    | 礼儀の心       | あいさつの意義などを主体的に考え理解し、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。                 | □あいさつが人間関係や社会生活を円滑にするものであることを理解し、時、場所、場面に応じた言動をしようとする発言や記述が見られたか。<br>◇発問構成や体験的な活動によって、主体的にあいさつをする大切さについて考えさせることができたか。                                     |
|    | 5  | さかなのなみだ        | C-(11)   | いじめのない集団   | 同調圧力などに屈することなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。          | □人間としてよりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりをせず、積極的に正義や公正を実現しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇話し合いや発問などから、いじめの問題を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                          |
|    | 6  | 近くにいた友         | B-(8)    | 心から信頼できる友達 | 互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。                       | □互いに心から信頼できる友情を築き、いっそう友達を大切にしたいという発言や記述が見られたか。<br>◇体験的な活動をとおして、心から信頼できる友達とは何かを深く考えさせることができたか。                                                             |
| 6月 | 7  | トマトとメロン        | A-(3)    | 個性を大切に     | 自己を見つめてそのよさに気づき、個性を生かして前向きに生きていこうとする態度を育てる。                        | □発言や記述から、自己を見つめ、自らのよさに気づき、これからの生き方の中でそれを伸ばしていこうとする気持ちをもって、また、自らの体験を振り返りながら考えを深める様子が見られたか。<br>◇相田みつをさんの生き方や考え方を通じて、世間や榮譽にとらわれないで自己を磨こうとする大切さを考えさせることができたか。 |
|    | 8  | ばあば            | D-(19)   | ともに生きる     | 生命は連綿とつながっており、関わり合い支え合ってきたことを深く自覚するとともに、与えられた生命をせいっぱい生きようとする態度を養う。 | □生命が関わり合い支え合ってきたことを自分なりに考え、自他の生命を尊重してせいっぱい生きたいといった発言や記述が見られたか。<br>◇「僕」が「ばあば」から何をもらっていたのかをじっくり考えさせることができたか。                                                |
|    | 9  | ふれあい直売所        | C-(10)   | きまりを守る社会   | きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくろうとする実践意欲を育てる。                  | □よりよい社会の実現のために進んできまりを守ろうとする発言や記述が見られたか。<br>◇生徒の課題意識や発言などを肯定的に受容し、生かしながら授業を展開できたか。                                                                         |
|    | 10 | あったほうがいい？      | C-(12)   | よりよい社会のために | 身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。 | □身近にあっても解決が一筋縄ではいかない現代的な問題に対し、よりよい社会の実現をめざして、具体的な解決を自分なりに考えようとする意欲が発言や記述に見られたか。<br>◇智子の心の迷いを追うのではなく、問題解決に向かう意志や実行への思いを促す授業構想であったか。                        |
|    | 11 | 疾走、自転車ライダー     | A-(2)    | 安全への心構え    | 身近に起こり得る交通事故をもとに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。        | □日常の安全や防災への意識をあらためて捉え直そうとする発言や記述が見られたか。<br>◇自分のことだけでなく、ほかの人の安全や命を守るという視点で、多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                           |

|    |    |              |        |          |                                                                     |                                                                                                                       |
|----|----|--------------|--------|----------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月 | 12 | 花火に込めた平和への願い | C-(18) | 世界平和のために | 国際的視野に立って，他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに，よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする態度を育む。 | □他国の文化や伝統などを尊重し，国際的視野に立って，世界平和と人類の発展に寄与しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから，ゆかりの気持ちの変化を捉えさせ，平和の尊さと国際貢献について考えさせることができたか。 |
|----|----|--------------|--------|----------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|     |    |                    |        |             |                                                                  |                                                                                                                                                                              |
|-----|----|--------------------|--------|-------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9月  | 13 | 部活の帰り              | B-(8)  | 心がときめくとき    | 異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重しながら接しようとする実践意欲を育てる。                     | □一方的な関心や憧れでなく、相手の心や思いを素直に受け止め、一人の人間として互いの人格を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。<br>◇発問や板書などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                         |
|     | 14 | 私らしさって？            | A-(1)  | 自分の意志で      | 周囲の目に惑わされず、自分の中にある自主性を大切にし、自分で決め、考え、行おうとする実践意欲を育てる。              | □「自分らしさ」とは何かを考え、人間として成長していくために、自主的に考え、判断し、行動しようとする意欲が発言や記述に見られたか。<br>◇生徒自身の経験と結びつけてユウコの思いを共有させ、「自分らしさ」のある言動について具体的に考えさせることができたか。                                             |
|     | 15 | むかで競走              | C-(15) | みんなをまとめる力   | 学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする実践意欲を育てる。            | □学級や学校の一員としての責任を考え、集団の質を高めながらよりよい学校生活を送ろうとする発言や記述が見られたか。<br>◇競技の勝ち負けを超えて、お互いを大切にし、力を合わせて集団で取り組むことの意味について考えさせることができたか。                                                        |
|     | 16 | 震災を乗り越えて一復活した郷土芸能一 | C-(16) | 郷土芸能を伝える    | 郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に対して主体的に関わろうとする実践意欲を育む。  | □地域に伝えられてきた伝統と文化を、自分たちが受け継いでいくことが大切であるといった発言や記述が見られたか。<br>◇発問などから、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。                                                                                |
| 10月 | 17 | 使っても大丈夫？           | C-(10) | 自他の権利と法の遵守  | 法やきまりの意義を理解し、自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。                                | □法やきまりが社会でどんな役割を果たしているかを考え、自他の権利を重んじる自覚が発言や記述に見られたか。<br>◇話し合いや発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                                                 |
|     | 18 | 公平と不公平             | C-(11) | 公正、公平、社会正義  | 公平性を保つための判断基準をもつ大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする判断力を養う。                 | □友達の意見を聞きながら、公平性の判断基準について主体的に考えている様子が見られたか。<br>◇相手の立場になって考えさせるなど、多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                                                       |
|     | 19 | 違いを乗り越えて           | C-(18) | 国際理解、国際貢献   | 日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、ほかの国々の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする実践意欲を高める。      | □困難があっても、お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                                                |
|     | 20 | あふれる愛              | D-(19) | 生命の尊さ       | 生命の連続性や有限性を理解し、この世に生まれてきたすべての生命を尊重しようとする態度を育てる。                  | □死を待つ人々でさえも救おうと懸命に頑張るマザー・テレサの姿に共感する発言や記述が見られたか。また、そこから生命の重さを見つめ、大切にしようとする姿勢が見られたか。<br>◇自分の生命について、「生かされている」など、新たな気づきを促すことができたか。                                               |
| 11月 | 21 | 富士山から変えていく         | C-(12) | 社会参画、公共の精神  | 社会連帯の自覚を深め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。                  | □よりよい社会を実現するためには、一人ひとりの意識を高め、力を合わせて行動に移すことが大切だ、という思いが発言や記述に見られたか。<br>◇今ある社会をよくするために、自分にはどんな貢献ができるか、実践意欲や態度に通じる思考を促すことができたか。                                                  |
|     | 22 | 木の声を聞く             | D-(20) | 自然愛護        | 自然の生命力と崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする実践意欲を育てる。                | □生徒の発言や記述に、人間が上からの立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもたらして生かしていただいているという塚本さんの考えに共感し、自然を守ることの意味を考え、自ら自然を愛護しようという意欲的な態度が見られたか。<br>◇話し合いや書く活動などから、自然の一部としての人間という認識や自然への謙虚な態度を育てることができたか。 |
|     | 23 | バスと赤ちゃん            | B-(6)  | 思いやり、感謝     | 多くの人々の善意により社会生活が成り立っていることに感謝し、人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。 | □人間愛の精神をもって思いやりの心を示そうとする発言や記述が見られたか。<br>◇発問構成の工夫によって、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。                                                                                             |
|     | 24 | 家族と支え合うなかで         | C-(14) | 家族愛、家庭生活の充実 | 父母、祖父母に対する敬愛の念を深め、家族の一員として協力し合って生活しようとする態度を育む。                   | □家族から受けている無償の愛情や激励に気づき、家族の一員として協力していこうとする意欲が発言や記述に見られたか。<br>◇生徒の家族関係の多様性に配慮しつつ、家族の大切さに気づかせることができたか。                                                                          |
|     | 25 | 私は清掃のプロになる         | C-(13) | 勤労          | 働くことを通じて、喜びや生きがい、社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。               | □勤労をとおして社会とのつながりを感じ、社会に貢献しようとする意欲が発言や記述に見られたか。<br>◇小グループでの話し合いをとおして、多様な意見に触れさせることができたか。                                                                                      |

|     |    |                    |        |                      |                                                                      |                                                                                                                              |
|-----|----|--------------------|--------|----------------------|----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12月 | 26 | 奈良筆に生きる            | C-(17) | 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 | 日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。                      | □史峰の生き方に触れることにより、日本の伝統や文化を大切に、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。<br>◇実物や動画などを組み合わせて提示することにより、日本文化の素晴らしさに気づかせることができたか。           |
| 1月  | 27 | ゆうへー生きていてくれてありがとうー | D-(19) | 生命の尊さ                | 多くの人々の支えによって生きていると気づくことで、誰もがかけがえのない存在であると理解し、互いの存在を大切にしようとする心情を育む。   | □生きていることがあたりまえではないことに気づき、生命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。<br>◇たかいさんや家族の思いを考えさせることをとおして、周りの人々の思いの上に自分が生きていることを考えさせることができたか。       |
|     | 28 | 旗                  | B-(8)  | 友情、信頼                | 友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする心情を育てる。                    | □自分にも友達を励まし支えていくことができると気づき、また、それに応えようとする双方向の大切さを捉えた発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などによって、生徒自身の経験を踏まえて、少女と友だち相互の視点から深く考えさせることができたか。  |
|     | 29 | 自分だけ「余り」になってしまう……  | B-(9)  | 相互理解、寛容              | いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぼうとする態度を育てる。                 | □問題解決的な学習をとおして、「余り」をつくらない生き方のために、互いの存在を認め尊重し合うことが大切だといった発言や記述が見られたか。<br>◇問題解決的な学習を円滑に展開し、話し合いを深めることができたか。                    |
| 2月  | 30 | オーロラー光のカーテンー       | D-(21) | 感動、畏敬の念              | 人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し、自然の中で生かされていることを自覚して、自然を敬おうとする心情を深める。         | □オーロラの美しさや神秘さを、自分の自然体験と比べながら感じ、自然に対する畏敬の念をもち、自然から学ぼうとする様子が見られたか。<br>◇オーロラの写真や動画などの視聴覚教材を見せることで、自然の神秘を感じさせながら考えを深めさせることができたか。 |
|     | 31 | 裏庭でのできごと           | A-(1)  | 自主、自律、自由と責任          | 誠実さは自分の弱さから逃げない心や誇りから生まれることを理解し、自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。 | □誠実な生き方を支える逃げない心や自分の誇りに気づき、自らも誠実に生きようとする発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などによって、生徒自身の体験と重ねながら健二の決断を支える道徳的価値について考えさせることができたか。          |
|     | 32 | 役に立つことができるかな       | C-(13) | 勤労                   | 社会に存在する職業それぞれの尊さや意義を理解し、将来、働くことで社会に貢献しようとする態度を育成する。                  | □勤労の尊さを重んじる生き方をもとに、社会における自らの役割や将来の生き方に関して、発言や記述が見られたか。<br>◇「僕」の職業観と勤労観に対する変容を追いながら深く考えさせることができたか。                            |
|     | 33 | 緑のじゅうたん            | A-(5)  | 真理の探究、創造             | 現実を謙虚に受け止め、探究心をもって努力と工夫を重ねて理想を実現しようとする実践意欲を育てる。                      | □実現したいと思う理想を見つけようとする、前向きな発言や記述が見られたか。<br>◇鈴木さんの生き方を手がかりに、自己の生き方に対する考えを深めさせられたか。                                              |
| 3月  | 34 | 「肝心」のパスガイド         | C-(16) | 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 | 先達のおかげで今の暮らしを営めることへの尊敬の念や感謝の気持ちを深め、主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。             | □自分のふるさとの再認識や、それを未来へ伝えていく大切さ、郷土の発展のために何ができるかななどに関する発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから自分自身との関わりの中で考えさせることができたか。                     |
|     | 35 | いつわりのバイオリン         | D-(22) | よりよく生きる喜び            | 人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見いだそうとする心情を育む。              | □フランクの心情の変化を追いかけ、誰もがもつ人間の弱さや醜さに共感し、よりよく生きる喜びに関わった発言や記述が見られたか。<br>◇フランクの心の変化に共感させ、人間の弱さや醜さを理解させるためのねらいに迫る適切な発問を示すことができたか。     |

令和4年度 道徳科指導計画・評価計画（第2学年）

| 月  |   | 教材名                  | 内容項目   | 主題名       | ねらい                                                                  | 評価のポイント                                                                                                                                                            |
|----|---|----------------------|--------|-----------|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 1 | 自分の弱さと戦え             | D-(22) | 自分の弱さの克服  | 自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さをもって、人間として気高く生きようとする態度を育む。                    | □自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える思いをもとうとする発言や記述が見られたか。<br>◇教材をとおして多面的・多角的な視点で議論させることができたか。                                                                                  |
|    | 2 | おばちゃんのくれた<br>"おまじない" | C-(13) | 働くということ   | 働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践意欲を育てる。 | □働く喜びや自分の仕事への誇り、充実感の面から仕事について理解し、自分なりに将来の生き方を考えようとする発言や記述が見られたか。<br>◇「私」の心情の変化と生徒の勤労観とが結びつくように問いかけ、将来の生き方について多面的・多角的に考えさせることができたか。                                 |
|    | 3 | 挨拶は言葉のスキンシップ         | B-(7)  | 心を形に      | 心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気づき、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養う。                | □礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながり、コミュニケーションの基本になることを理解し、「…の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気をつける。」のような今後の実践につながる前向きな発言や記述が見られたか。<br>◇ふだんの自分の挨拶を振り返り、礼儀の意義について深く考えさせることができたか。      |
| 5月 | 4 | 最後のパートナー             | D-(19) | 支え合う生命    | 生命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養う。       | □周りの人たちや動植物が互いに支え合っているといった生命の尊さに関わる発言や記述が見られたか。<br>◇生命の尊さ、生命のつながりや支え合い、人間や動植物なども同じ生命であるということを、教材提示や発問によって多面的・多角的に考えさせることができたか。                                     |
|    | 5 | 五月の風—カナ—             | A-(1)  | 自分を信じて    | 周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切にし、誠実に実行していこうとする判断力を育成する。                      | □周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切にし、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。<br>◇共感的に考えさせながら、自分の意思に従って行動しようとするカナの考え方に気づかせることができたか。                                                 |
|    | 6 | 五月の風—ミカ—             | B-(8)  | 本当の友達     | 友達からの信頼に対して誠実に応え、互いに励まし合い、高め合う本当の友達になろうとする実践意欲を育てる。                  | □信頼し合える本当の友達とはどんな友達かを考え、よりよい友人関係を築いていこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇問題解決的な学習をとおして、互いに励まし合い、高め合う本当の友達について考えさせることができたか。                                                       |
| 6月 | 7 | リスペクト アザーズ           | C-(11) | 個性を尊重する社会 | 他者の個性と人権を尊重する大切さに気づき、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲を育む。                   | □「他の人のことを尊重する」という考え方をとおして、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、公正、公平な社会をめざし、よりよい生き方、考え方を模索するような発言や記述が見られたか。<br>◇考え方の違いを比較、整理することをおして、生徒一人ひとりのよりよい生き方につながるよう考えさせることができたか。 |
|    | 8 | 名乗り出なかった友            | B-(6)  | さりげない優しさ  | 相手の立場を尊重したさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。   | □さりげない思いやりの心と感謝の心をもつ大切さについて発言や記述が見られたか。<br>◇「僕」の思いだけでなく、お年寄りの女性や多くの人の思いから多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                                     |
|    | 9 | 戦争を取材する              | A-(5)  | 真実を追い求める  | 真理や真実を求めることでよりよい社会が実現されることを理解し、理想の実現をめざして、よりよく生きようとする実践意欲を育てる。       | □山本さんの悩みを自分との関わりで考え、真実を明らかにし、理想の実現に向かってよりよく生きようとする発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから、真実を明らかにする価値を深く考えさせることができたか。                                                         |

|  |    |            |        |         |                                                                |                                                                                                                                                           |
|--|----|------------|--------|---------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 10 | 海と空―極野の人々― | C-(18) | 国際社会の一員 | 同じ世界に生きる人間として，国や時代を超えて助け合う重要性を理解し，世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てる。 | <input type="checkbox"/> 「同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。」 「国際人としてこんな生き方をしたい。」といった発言や記述が見られたか。<br><input type="checkbox"/> 板書や発問などから教材中の行為や心情について深く考えさせることができたか。 |
|--|----|------------|--------|---------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|     |    |             |        |             |                                                                    |                                                                                                                                                            |
|-----|----|-------------|--------|-------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月  | 11 | 美しい鳥取砂丘     | C-(10) | 規則の役割       | 互いに住みよい社会をめざす精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。          | □社会には法やきまりが守られない状況があるが、知恵を出し合って粘り強くよい方向に改善していこうとする視点での発言や記述が見られたか。<br>◇話し合いを深めるなかで、「なぜ規則が守られないのか。」「どうすれば少しでもよいほうに改善できるのか。」といった意見を、多面的・多角的な視点から出させることができたか。 |
|     | 12 | 和樹の夏祭り      | C-(16) | 地域の伝統の大切さ   | 地域の伝統と文化を形成、維持するのは自分たちであるという自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てる。          | □地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述があったか。<br>◇生徒自身が生活する地域社会を想起させ、その中での自己の生き方を考えさせることができたか。                                                                      |
| 9月  | 13 | ハイタッチがくれたもの | C-(15) | 私たちでつくる校風   | 集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超え、よりよい校風をつくろうとする実践意欲を育てる。                  | □自己中心的な考えや狭い仲間意識を超え、互いに理解し協力し合っってよい学校をつくることが大切だといった発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しや補助発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                  |
|     | 14 | ヨシト         | C-(11) | いじめへの公正な態度  | 同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さに気づき、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てる。 | □自分の学校生活などを振り返って、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらをなくすよう努力していこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇発問構成や問題解決的な学習によって、正義と公正さを重んじ、不公平を許さない「僕」の姿に共感させることができたか。                    |
|     | 15 | ネット将棋       | A-(1)  | 責任ある言動      | 誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動して、その結果に責任をもとうとする態度を育てる。                   | □善悪の判断を正しく行い、目には見えない相手であっても誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇発問や補助発問などから、多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                                   |
|     | 16 | 樹齢七千年の杉     | D-(21) | 自然の偉大さ      | 自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力をはるかに超えたものをおそれ敬おうとする心情を育てる。                  | □自然のかけがえのなさや偉大さを感じとり、畏敬の念を深めているような発言や記述があったか。<br>◇感動した体験を想起させたり写真を活用したりすることで、生徒自身に関わりのあることとして考えさせることができたか。                                                 |
| 10月 | 17 | 「自分」ってなんだろう | A-(3)  | 自己を見つめる     | 人それぞれにかならず固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育む。      | □自分には自分のよさがあり、他人にもよさがあることを発見して、自分に自信をもとうとする発言や記述が見られたか。<br>◇互いのよさを伝え合うことで、将来に向けて社会に役立つ自分の姿を発見できるように促すことができたか。                                              |
|     | 18 | 小さな工場の大きな仕事 | C-(13) | 社会への貢献      | それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養う。            | □自己の資質・能力を生かして社会に貢献することに意味があるといった職業観に関わる発言や記述が見られたか。<br>◇友達との話し合いをとおして「僕」の心情の変化に気づかせ、深く考えさせることができたか。                                                       |
|     | 19 | 体験ナースをとおして  | D-(19) | 輝く生命        | かけがえのない生命を与えられていることに気づいて感謝し、自他の生命を尊重しようとする心情を培う。                   | □生命の尊さを理解し、生命の尊厳について理解を深めた発言や記述が見られたか。<br>◇発問構成から、「私」の生命に対する思いに共感させることができたか。                                                                               |
|     | 20 | 行動する建築家 坂茂  | C-(12) | 社会のためにできること | 社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。                    | □社会に参画することの意義を理解し、積極的に社会に関わっていこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇よりよい社会の実現のためにどのように社会に参画すればよいか、多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                    |



|     |    |               |        |          |                                                                       |                                                                                                                                                                                      |
|-----|----|---------------|--------|----------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月 | 21 | さよなら，ホストファミリー | C-(17) | 私の中の日本   | 国際社会に生きる日本人としての自覚や，我が国の伝統と文化への誇りをもち，そのよさを発展させ，発信していこうとする実践意欲を育てる。     | □国際社会に生きる日本人としての自覚を深め，日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。<br>◇知子と生徒自身の姿が重ね合わさるように，知子の生き方をとおして深く考えさせることができたか。                                                                       |
|     | 22 | 夜のくだもの屋       | B-(6)  | 思いやりへの感謝 | 人間は多くの人々のさりげない善意や思いやりによって支えられ，守られていることに気づき，それに感謝しようとする態度を育てる。         | □周りの人の優しさや思いやりに気づき，それに感謝する発言や記述があったか。<br>◇登場人物の思いを多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                                                                            |
|     | 23 | 初心            | A-(4)  | 初心に戻る    | 目標や希望をもった当初の志の大切さを理解し，その達成をめざして，困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする実践意欲を育てる。      | □目標達成のために努力したり困難を乗り越えたりすることの意義について，発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから，多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                                                              |
|     | 24 | ライバル          | B-(8)  | 真の友情     | 生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し，互いに認め，高め合う友情を育もうとする態度を育てる。             | □啓介と康夫の心の葛藤に共感し，真の友情について深く考えているような姿勢が，発言や記述に見られたか。<br>◇ロールレタリング（役割を交換して手紙を書く手法）などを効果的に取り入れて，啓介と康夫の葛藤に共感させることができたか。                                                                   |
| 12月 | 25 | オーストリアのマス川    | C-(10) | 規則を守る    | 規則は幸福な社会を実現するためにあることを理解し，それを遵守しようとする判断力を育む。                           | □規則の必要性や守らないことによる影響を，自分の生活の問題として考えているような発言や記述が見られたか。<br>◇「僕」のさまざまな心情や葛藤する気持ちに共感させながら，「私」を大切にしながらも「公」を多面的・多角的に考えさせることができたか。                                                           |
|     | 26 | よみがえれ，えりもの森   | D-(20) | 自然環境を守る  | 人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けていることを理解し，そのありがたさに感謝するとともに，自然を守り大切にしようとする態度を育む。 | □人間が自然界のつながりの中で生かされていることに気づき，自然を守り行動しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから自然と人間の関係について深く考えさせることができたか。                                                                                    |
| 1月  | 27 | ダショー・ニシオカ     | C-(18) | 真の国際協力   | それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し，日本人として国際協力を積極的に行おうとする実践意欲を培う。         | □国際協力とは，一時的な物資の援助ではなく，その国が自立して成長していけるように継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならないことについて考え，日本人として国際協力を積極的に行おうとする発言や記述が見られたか。<br>◇異文化を理解する・理解してもらうには時間と労力が必要であり，相手の立場で考えることが不可欠であることに気づくよう指導できたか。 |
|     | 28 | コトコの涙         | B-(9)  | わかり合うこと  | 人にはさまざまな考え方があることを理解し，自分の考えを伝えつつ，わかり合い，他者に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。             | □自分の考えを伝えつつ，わかり合い，他者に学ぼうとすることの大切さに気づいているような発言や記述があったか。<br>◇生徒の意見を取り上げて問い返すことによって，話し合いを深めることができたか。                                                                                    |
|     | 29 | 門掃き           | C-(12) | 美しいしきたり  | 社会連帯の根底にある相互扶助や思いやりの心を理解し，よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする態度を養う。             | □「門掃き」に込められた社会連帯の大切さについて深く考えているような発言や記述が見られたか。<br>◇他者との助け合い，目配り，気配り，社会連帯についての発言や感想を引き出すことができたか。                                                                                      |

|    |    |                      |        |          |                                                                  |                                                                                                                                                             |
|----|----|----------------------|--------|----------|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2月 | 30 | 避難所にて                | A-(2)  | 調和のある生活  | 調和のある生活や節制を心がけるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする実践意欲を養う。 | □周りの人たちが困難な状況乗り越え生活するために力を合わせていることに気づき、自分もそうした生き方を大切にしていこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇写真や動画などを提示することで、当時は幼くて何もできなかった人々や、ボランティア活動に従事した人々の思いに共感させることができたか。            |
|    | 31 | 命を見つめて―猿渡瞳さんの六百四十六日― | D-(19) | 懸命に生きる   | 限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする実践意欲を育てる。                 | □かけがえのない生命を大切に、互いに支え合って生きること感謝しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇瞳さんの状況や作文をもとに、問い返しや深める発問を行い、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。                                                   |
|    | 32 | 足袋の季節                | D-(22) | 強く気高く生きる | 人間にある弱さや醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見いだそうとする態度を深める。              | □おばあさんの死から、「許しを得られない失敗は人間としてけっしてしない」と考え生きてきた「私」の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。<br>◇問題解決的な学習や心情に共感させる展開によって、前向きに生きようとする考えを深めさせ、人間として後悔はけっしてしないと考えさせる授業構想であったか。 |
|    | 33 | 恋する涙                 | B-(8)  | 友情と好意    | 真の友情は悩みや葛藤を乗り越えることで培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になろうとする実践意欲を高める。    | □冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇受容的な態度で生徒の意見を聞き、心情円盤などを活用することで、全員が参加できる授業を構築できたか。                                                               |
| 3月 | 34 | 包む                   | C-(17) | 日本文化の心   | 我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。      | □我が国の伝統と文化のよさに興味をもち、「日本人の心」の奥深さに気づく発言や記述があったか。<br>◇ふろしき包みの体験などとおして、ふろしきのよさを伝統と文化の観点から見つめさせることができたか。                                                         |
|    | 35 | きいちゃん                | C-(14) | 家族のきずな   | 自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。           | □きいちゃんの心の変化や言動をとおして、きいちゃんの家族のそれぞれの思いを感じとるだけでなく、生徒自身の家族への思いや、将来の家庭生活の在り方に思いをはせている発言や記述があったか。<br>◇きいちゃんの心の変化が生き方の変容につながっていったことについて、十分に意見を交換させることができたか。        |

令和4年度 道徳科指導計画・評価計画（第3学年）

| 月  |    | 教材名         | 内容項目   | 主題名         | ねらい                                                                    | 評価のポイント                                                                                                                                |
|----|----|-------------|--------|-------------|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 1  | 風に立つライオン    | D-(22) | 人間の気高さ      | 内なる弱さと向き合い、それを克服することで、生きること喜びを見いだそうとする実践意欲を育てる。                        | □人間として生きること喜びを見いだそうとする意欲が発言や記述に見られたか。<br>◇問い返しや補助発問で話し合いを活発にすることによって、考え議論する道徳を実現することができたか。                                             |
|    | 2  | 銀メダルから得たもの  | A-(4)  | より高い目標をめざして | より高い目標を設定し、その実現のために努力や希望、勇気の必要性を理解するとともに、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする実践意欲を高める。 | □目標に向かって諦めずに努力する大切さや、自分に打ち勝つ強い意志の重要性を捉えた発言や記述が見られたか。<br>◇写真や発問などから、より高い目標をめざすうえでの大切なことを、生徒自身の経験をもとに深く考えさせることができたか。                     |
|    | 3  | 出迎え三歩、見送り七歩 | B-(7)  | おもてなしの心     | 礼儀は形と心が溶け合ったものであることを理解し、相手に対する敬愛の念を示そうとする態度を育てる。                       | □話し合いや体験中の態度や様子に、相手を敬愛しようとする思いが見られたか。<br>◇それぞれのグループの話し合いの内容に「おもてなし」の工夫が見られるよう、問い返しの発問などを構成することができたか。                                   |
| 5月 | 4  | 昔と今を結ぶ糸     | C-(17) | 日本の伝統文化     | 日本人としての自覚を深め、受け継がれてきた歴史や伝統文化の素晴らしさを理解し、発展させようとする心情を培う。                 | □先人が育んだ伝統と文化の素晴らしさに気づき、自らも伝統と文化を受け継ぐ役割をになっているという意識が、発言や記述に見られたか。<br>◇孝の気持ちに共感させながら、自分も伝統と文化を継承し新たな文化を創造していく大切さを考えさせることができたか。           |
|    | 5  | 卒業文集最後の二行   | C-(11) | いじめを許さない心   | いじめがいかに非情であるかを理解し、差別や偏見を人間としてぜったいに許さない態度を育てる。                          | □いじめが差別的で人間として許されないものであり、加害者が相手の痛みに対し無頓着かつ傲慢なことに気づくような発言や記述があったか。<br>◇筆者「私」の心情理解のみでなく、生徒が自分自身の問題として捉え、今後の人生に生かしていこうとする姿勢を育める授業構想であったか。 |
|    | 6  | 違うんだよ、健司    | B-(8)  | 本当の友情とは     | 友情の尊さを理解するとともに、友達をよき理解者として心から信頼し、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする実践意欲を育てる。         | □「僕」になりきったうえで、共感し葛藤する場面をとおして、本当の友情とは何かに気づいた発言や記述が見られたか。<br>◇生徒の意見を取り上げて問い返すなど、話し合いを深めることができたか。                                         |
| 6月 | 7  | 命のトランジットビザ  | C-(18) | 世界平和と人類愛    | 国際的視野に立ち、人類愛について理解を深め、世界平和と人類の幸福に貢献しようとする実践意欲を育てる。                     | □ユダヤ人を救おうと決心した杉原千畝をとおして、世界平和や人類の幸福を大切に思う発言や記述が見られたか。<br>◇外交官としての職責や家族の安全と、人種を超えた生命の大切さとの間で苦悩する杉原千畝の心の動きをとおして、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。   |
|    | 8  | エリカ―奇跡のいのち― | D-(19) | 生きていることの奇跡  | 生きていることの奇跡と尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重しようとする心情を養う。                          | □生きていることの尊さや生命のつながり、かけがえのない生命を軽々しく扱ってはならないといった発言や記述が見られたか。<br>◇母親や育ててくれた女の人の思いと、「わたしの星」にかける思いを考えさせることで、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。        |
|    | 9  | 私も高校生       | A-(1)  | 自分で決めたこと    | 主体的に自分の生き方を考え、やろうと決めたことを誠実に実行し、その結果に責任をもとうとする態度を育てる。                   | □よりよい人生に向け、主体的に考え誠実に実行しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇「私」の誇りある生き方に共感させ、自らの生き方について考えさせることができたか。                                                  |
|    | 10 | あるレジ打ちの女性   | C-(13) | 勤労の尊さ       | 自分の考え次第で仕事の素晴らしさが見いだせることを理解し、将来、自分の能力や個性を生かした働き方をしようとする心情を深める。         | □働くことによって、充実した生き方が得られることに気づき、その素晴らしさについてさらに考えようとする発言や記述があったか。<br>◇主人公の女性の仕事に対する価値観まで言及できるように、問い返しや補助発問などを工夫できたか。                       |

|     |    |                           |        |             |                                                                    |                                                                                                                                              |
|-----|----|---------------------------|--------|-------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月  | 11 | No Charity, but a Chance! | C-(12) | ともに生きる社会の実現 | 自分たちが生活する社会に自ら進んで参画し、よりよい共生社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。                  | □よりよい社会を実現するために自分はどのような貢献ができるのか考えている発言や記述があったか。<br>◇中心発問で、ともに生きる社会に自ら進んで参画しようとする中村医師の思いを考えさせることができたか。                                        |
|     | 12 | 新しい夏のはじまり                 | A-(3)  | 前向きな生き方     | 自己を見つめ、これまでの自分を冷静かつ客観的に振り返るとともに、経験を生かして自分らしく新しい生き方をしようとする態度を育てる。   | □自分自身を見つめ、それまでの経験を生かして新しい生き方をしようという発言や記述が見られたか。<br>◇やってきたことが無意味だったのではないかと捉えていた亜樹が、それに意味を見いだそうと心情を変化させたことに気づかせることができたか。                       |
| 9月  | 13 | 「稲むらの火」余話                 | C-(16) | かけがえのない郷土   | 郷土のために尽くした先人の生き方を理解し、自らも地域社会の一員であるという帰属意識をもって郷土に貢献しようとする態度を育てる。    | □郷土に対する自分自身の思いを認識し、郷土に貢献していきたいという発言や記述が見られたか。<br>◇儀兵衛への称賛だけでなく、生徒自身に置き換えて考察させることができたか。                                                       |
|     | 14 | 言葉の向こうに                   | B-(9)  | 相手の気持ちを考える  | それぞれの立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもとうとする態度を育てる。            | □自分の発する言葉の向こうにそれを受け取る他者がいることや、異なった考えを受け入れることの大切さを理解した発言や記述があったか。<br>◇「自分に+1」での話し合い活動によって多面的・多角的に考えさせることができたか。                                |
|     | 15 | 命の大切さ                     | C-(11) | 豊かな人権感覚     | 不公正な言動をせず、お互いの生命を尊重し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度を育てる。                  | □差別や偏見のない社会の実現に努めようとする発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しや補助発問で話し合いを活発にすることによって、考え議論する道徳を実現することができたか。                                                      |
|     | 16 | ゴリラのまねをした彼女を好きになった        | B-(8)  | 人を好きになる     | 異性への理解を深め、相手の内面的なよさに目を向けて、互いを向上させようとする実践意欲を育む。                     | □異性を尊重し、互いに高め合う関係を築くことの大切さに触れる発言や記述があったか。<br>◇問い返しの発問などから、具体的かつ深く考えさせることができたか。                                                               |
| 10月 | 17 | 二通の手紙                     | C-(10) | 法やきまりの意義    | 法やきまりは人々の幸福を守るためにあることを理解し、それらを主体的に守るとともに、よりよい在り方について考えようとする態度を育てる。 | □法やきまりの意義について理解しようとし、そのよりよい在り方について深く考えているような発言や記述があったか。<br>◇話し合いをとおして、規則は何のためにあるのかを深く考えさせることができたか。                                           |
|     | 18 | 独りを慎む                     | A-(2)  | 自制する心       | 望ましい生活習慣を身につけ、充実した人生を送るために、節度を守り節制に心がけ、調和のある生活を自ら実践しようとする態度を養う。    | □人生をより豊かにするためには望ましい生活習慣を身につけることが大切であり、それを実践していこうという発言や記述が見られたか。<br>◇教材をとおして「自制」の意義を理解させ、問い返しの発問で道徳的価値を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                |
|     | 19 | 電車の中で                     | B-(6)  | 本当の思いやり     | 心の通い合いのよさに気づき、他者の立場を尊重しながら思いやりの心をもって人に接しようとする態度を養う。                | □お互いが他者の立場を尊重することで心の通い合いが生まれることに気づき、思いやりの心をもって人に接していきたいといった発言や記述が見られたか。<br>◇二つの場面での登場人物の行為と心情を比較させることで、思いやりの心をもって人に接する大切さについて深く考えさせることができたか。 |
|     | 20 | 自分・相手・周りの人                | C-(12) | 公共の場での心構え   | 公共の場での心構えを理解し、一人ひとりが協力して、誰もが安心して生活できる社会をつくっていこうとする実践意欲を育てる。        | □公共の場での心構えを理解し、よりよい社会の実現のために自ら積極的に参画しようとする発言や記述が見られたか。<br>◇教材提示によって、社会の課題に気づき、安心して生活できる社会にするために自分に何ができるかを考えさせることができたか。                       |

|     |    |               |        |            |                                                                   |                                                                                                                                              |
|-----|----|---------------|--------|------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月 | 21 | 失った笑顔を取り戻す    | C-(13) | 仕事の意義      | 働くことによって社会や他者の生き方を支えるという仕事の意義を理解し、社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を高める。      | □臼井さんの心情と自己のさまざまな体験を対比させ、社会貢献の視点で仕事の意義について考えているような発言や記述が見られたか。<br>◇さまざまな体験活動と関連づけながら、将来に目を向けさせ、仕事が社会貢献につながることを自覚させるような発問ができたか。               |
|     | 22 | 「川端」のある暮らし    | D-(20) | 自然とともに生きる  | 人間は自然の中で生かされていることを自覚し、自然環境を大切にするとともに、自分のできる範囲で自然愛護に努めようとする態度を育てる。 | □「川端」が人々の暮らしにどのように根づき、生活に溶け込んでいるのかについて理解を深め、人間と自然との共生の在り方を理解し、自然愛護に努めようとする発言や記述が見られたか。<br>◇「自分に＋１」の部分で、話し合い活動などにより、多面的・多角的に考えさせることができたか。     |
|     | 23 | 風景開眼          | D-(21) | 自然への畏敬     | 自然の神秘に感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念を深めようとする心情を育てる。                         | □魁夷が見た「輝く生命の姿」をとおして、自然の神秘に感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念について深く考えようとしている様子があったか。<br>◇発問により、魁夷の感動に共感しながら自然に対する畏敬の念を抱き、謙虚な気持ちで生きていこうとする発言や記述を引き出すことができたか。 |
|     | 24 | 臓器ドナー         | D-(19) | 自他の生命の尊さ   | 臓器提供という現代的な課題をとおして、生命の尊さを深く理解し、自他の生命をかけがえのないものとして尊重しようとする判断力を育てる。 | □臓器提供について自分の考えをもち、仲間の考えを受け入れて、より生命に対する畏敬の念を深め、尊重するような発言や記述が見られたか。<br>◇一人ひとりの考えを引き出し、共有し、さらに自分に立ち返らせることで、生命のかけがえのなさを感じさせる授業展開になっていたか。         |
| 12月 | 25 | iPS細胞で難病を治したい | A-(5)  | 夢の実現       | よりよく生きるために、真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。                 | □よりよく生きたいという願いや、新しいものを創造していくことへの意欲を示す発言や記述が見られたか。<br>◇幾度も挫折を乗り越えながら研究を進めている山中さんの原動力となるものを話し合い、自分自身のこととして考えさせることができたか。                        |
|     | 26 | 父は能楽師         | C-(17) | 日本の文化を受け継ぐ | 先人の残した有形無形の文化遺産の中に優れたものを見だし、それを生み出してきた精神に学んで、継承し発展させようとする実践意欲を養う。 | □竜夫の内面的成長から学んだことをもとに、能楽などの伝統文化を受け継ぎ発展させることの意味や意義について考えている発言や記述があったか。<br>◇竜夫の内面的変化を追い、伝統文化を継承、発展させる重要性を理解させるための的確な発問ができたか。                    |
| 1月  | 27 | 本とペンで世界を変えよう  | C-(18) | 世界平和を考える   | 国際的視野に立って、自分にできることで世界平和と人類の幸福に貢献しようとする実践意欲を育てる。                   | □マララの姿をとおして、世界平和を自分のこととして考える発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。                                                             |
|     | 28 | 塩むすび          | B-(6)  | 周りへの感謝     | 家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や自分があることに感謝し、進んで周囲の思いに応えようとする態度を育てる。      | □「私」が周囲に喜んでもらえたことや、おばさんたちの気配りについて深く考えようとしている発言や記述があったか。<br>◇身近な人への感謝の気持ちが表れた発言や感想を引き出すことができたか。                                               |
|     | 29 | 町内会デビュー       | A-(1)  | 自律的な生き方    | 自主的に考え、自らを律し、自分の決めたことを実行していこうとする判断力を養う。                           | □自分の意志で行動することの大切さを捉えた発言や記述があったか。<br>◇明の動機の変化を考えさせることをとおして、自主、自律の大切さを感じさせることができたか。                                                            |

|    |    |                       |        |           |                                                                   |                                                                                                                                                     |
|----|----|-----------------------|--------|-----------|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2月 | 30 | 一冊のノート                | C-(14) | 家族の在り方    | 祖母の苦悩や不安，家族への思いに気づく主人公の姿をとおして，家族への敬愛を深め，家族の一員としての役割を果たそうとする態度を養う。 | <input type="checkbox"/> 「僕」に共感しながら，祖母の苦悩や不安，自分の家族に思いをはせる発言や記述が見られたか。<br>◇問い返しや補助発問から，自分の立場で考えさせることができたか。                                           |
|    | 31 | サトシの一票                | C-(12) | よりよい社会の実現 | 社会の一員としての権利を積極的に理解し，主体的に社会に参画することで，よりよい社会の実現に寄与しようとする態度を養う。       | <input type="checkbox"/> 「将来の一票」がよりよい社会の実現につながることに気づいた様子が，発言や記述に見られたか。<br>◇話し合い活動をとおして，教師の説話などを用いながら考えを深めさせることができたか。                                |
|    | 32 | ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ジャパン | C-(10) | 規律ある社会    | 社会の成員としての正しい行いを実現する公德心の大切さを理解し，規律ある社会の実現に努めようとする実践意欲を育成する。        | <input type="checkbox"/> 規律ある社会のために法やきまりを守ることの大切さについて発言や記述があったか。<br>◇問い返しの発問をとおして，多面的・多角的な見方や考え方を引き出すことができたか。                                       |
|    | 33 | 世界を動かした美              | D-(22) | よりよく生きる   | さまざまな環境の中で人間としてよりよく生きようとする大切さを学び，自分の生き方について考えを深めようとする心情を育む。       | <input type="checkbox"/> 話し合い活動への積極的な参加や発言，記述をとおして，授業の初めよりも「自分の人生をよりよく生きること」への関心が高まっている様子が見られたか。<br>◇授業での発言に対して，その場できちんと評価したり教師として感想を述べたりすることができたか。 |
| 3月 | 34 | お別れ会                  | C-(15) | 我が校を愛する心  | 自校に対する愛着を深め，協力して校風を継承し，発展させようとする態度を育てる。                           | <input type="checkbox"/> 自校の校風を見いだし，愛着をもつとともに，それを継承し，発展させていこうとする発言や記述が見られたか。<br>◇「僕」の心情を追うことをとおして，自校の伝統や校風を想起させ，その中で自己の生き方を考えさせることができたか。            |
|    | 35 | 希望                    | D-(19) | かけがえのない生命 | 生命の重さと絶対的な有限性を理解し，自他の生命を尊重して懸命に生きようとする実践意欲を高める。                   | <input type="checkbox"/> 生命の有限性などを理解し，生命を大切にするために，自分にできることは何かを考えている発言や記述が見られたか。<br>◇「私」の気持ちの変容を踏まえたうえで，生命の有限性などを発問構成によって深く考えさせることができたか。             |

道徳教育 全体計画別葉（第1学年）

小笠原村立小笠原中学校

|         |                                                                                                                                                                                                               |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学年の重点目標 | ○自主的に考え判断し、その行動に責任をもつ。(自主、自律、自由と責任) ○望ましい生活習慣を身に付け、節度を守り節制に心掛けた生活をする。(節度、節制) ○助け合いの精神を重んじ、自分の生活を支えている人々への感謝の気持ちをもつ。(感謝)(家族愛) ○身近な自然と触れ合い、生命を尊重する心をもつ。(生命の尊さ) ○法や決まりの意義を理解し、集団の一員としての役割と責任を果たす。(遵法精神)(集団生活の充実) |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

[illegible]

|      |           |  |       |  |                     |  |  |  |  |  |      |  |  |  |
|------|-----------|--|-------|--|---------------------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|
| (22) | よりよく生きる喜び |  | 委員会活動 |  | 母島移動教室<br>働く人の話を聞く会 |  |  |  |  |  | 造形制作 |  |  |  |
|------|-----------|--|-------|--|---------------------|--|--|--|--|--|------|--|--|--|



道徳教育 全体計画別葉（第2学年）

小笠原村立小笠原中学校

|         |                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学年の重点目標 | ○自らのよさを伸ばすとともに他の立場を尊重し、ともに高め合う。(個性の伸長)(友情、信頼)(相互理解)    ○自分が決めた目標を目指し、自分を見つめ、自己の向上を図る。(向上心)(克己と強い意志)    ○勤労の尊さや意義を理解し、地域社会の一員としての自覚をもつ。(勤労)(郷土を愛する態度)    ○自然の営みを感じ取り、感動や畏敬の念を深める。(自然愛護)(畏敬の念)    ○社会連帯の自覚を深め、差別や偏見のない社会の実現に努める。(社会正義)(社会参画) |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

[illegible]

|  |                |  |       |  |        |  |  |  |  |  |      |  |  |      |
|--|----------------|--|-------|--|--------|--|--|--|--|--|------|--|--|------|
|  | (22) よりよく生きる喜び |  | 委員会活動 |  | 職場体験学習 |  |  |  |  |  | 造形制作 |  |  | 職場体験 |
|--|----------------|--|-------|--|--------|--|--|--|--|--|------|--|--|------|

道德教育 全体計画別葉（第3学年）

小笠原村立小笠原中学校

|         |                                                                                                                                                                                                               |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学年の重点目標 | ○より高い目標に向かってねばり強く取り組み、理想の実現を目指す。(希望と勇氣) ○人間尊重の精神を基盤に、他者に対して思いやりと寛容の心をもって接する。(思いやり)(寛容) ○心の弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心を理解し、自分に恥じないような生き方をする。(よりよく生きる喜び) ○日本人としての自覚をもって国を愛し、他国を尊重し、世界平和と人類の発展に寄与する。(国を愛する態度)(国際理解) |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

[illegible]

|      |           |  |       |  |  |  |  |  |  |  |      |  |           |  |
|------|-----------|--|-------|--|--|--|--|--|--|--|------|--|-----------|--|
| (22) | よりよく生きる喜び |  | 委員会活動 |  |  |  |  |  |  |  | 造形制作 |  | 日本の伝統的な技術 |  |
|------|-----------|--|-------|--|--|--|--|--|--|--|------|--|-----------|--|